

広報かねやま

KANEYAMA

地域と繋がる職体験
ここから見せる
金山と私たちの未来



August

8

2024

No. 740

蔵の会 25 周年



「蔵の会」25年分の思いが
つまった活動日記

蔵の会ってなに???

ホテルシェーネスハイム金山のオープンと山形新幹線の新庄延伸により来町者の増加を予想。その来町者を“もてなしの心”と“抹茶の接待”で迎えるため「蔵の会」は平成11年にボランティア団体として結成されました。蔵の会には町内在住の40代から70代までの女性が約60名加入しており、週末になると町中心部にある蔵史館で人々の心が休まる「お茶のみ処」を提供しています。



蔵の会 代表 阿部 一代さん



来町者に喜んでもらうため「蔵の会」の活動を始めました。設立当初は活動が認知されず、お客さんが来ない日もありましたが、現在は町のイベントや公民館などでお茶会を開催し、沢山の方に喜んでいただける会になりました。引き続き真心を込めておもてなしをしていきたいです。



▲茶先で点てた本格的な抹茶のセット

抹茶接待

蔵史館でお抹茶を楽しむことができます。
【日にち】 毎週日曜日（5月～10月まで）
【時 間】 10時～15時まで
【場 所】 金山町蔵史館
【内 容】 抹茶、饅頭、手作りコースターのセット（500円）

もれなくオシャレな手作り
コースターをプレゼント！



出前茶会

町内の公民館などでお茶会を楽しむことができます。
時間や開催場所についてはお問合せください。
【日にち】 5月～10月まで
【内 容】 抹茶、饅頭、手作りコースターのセット（500円）
【その他】 町内、5名様以上から予約可能です
【問合せ】 52-2480 阿部



小豆のやさしい甘さとくるみの
食感が特徴的な伝八のくるみ饅頭

August
8
2024
No.740

広報かねやま

KANEYAMA

8月行事予定表

3 (土)	プレベビーマッサージ教室
5 (月)	心配ごと相談
6 (火)	乳児健診
7 (水)	すこやか相談 読み聞かせ・お話し
9 (金)	離乳食講座
14 (水)	金山まつり・宵まつり 金山町二十歳を祝う会
15 (木)	金山まつり本まつり 心配ごと相談
16 (金)	納涼花火大会
19 (月)	子宮頸がん・乳がん検診
20 (火)	1歳児・2歳児歯科健診
21 (水)	すこやか相談 人間ドック・総合健診 就学時健診
23 (金)	健診結果説明会
24 (土)	マタニティ教室
26 (月)	心配ごと相談 心の健康相談
29 (木)	ベビーマッサージ・ママケア教室
30 (金)	健診結果説明会

7/22～8/21 明るいやまがた夏の安全県民運動
8/30～9/5 防災週間

目次

- P3 蔵の会25周年
- P4 金山小学校150周年記念式典
- P6 かねやまの子育て
- P10 まちのわだい
- P14 町政NEWS
- P17 お知らせ掲示板
- P20 ほっとクリニック・防災コラム
わたしと金山
- P22 図書室だより・地域おこし協力隊通信
東京金山会通信・ぶんげい
- P24 わたしの願い

今月の表紙



7月2日、金山中学校2学年の生徒40名を対象にインターンシップが行われました。それぞれ選択した職場で3日間職業を体験し、働く事の意義と地域や自身の未来について考えました。

教育長室から

今こそ鶏口牛後



教育長
須藤 信一

少子化がものすごい勢いで進んでいます。当町でも、一昨年から小学校が統合して一校となりました。今年の新入生は31名でしたが、来年以降は20数名で推移していきます。20人に満たない年もあります。

そんな中、県内の県立高校も定員割れの状況にある小規模校では、県外生募集が9校に増えました。全国では、144校で取り組んでいます。金山校でも今年度3名の県外生が入学してくれました。6月末に行われた東京での説明会では、金山校のブースに23組の親子が個別相談に参加してくれました。このように小規模校が目玉されてきているのは、何故なのでしょう。

「鶏口となるも牛後となるなかれ」（鶏口牛後）ということわざがあります。小さい集団であってもその中で長となる方が、大きな集団の中で尻に付き従う者となるより良い、というような意味ですが、小規模校の強みを言い当てているように思います。他者の世話をしたり、いろいろな場面リーダーとして組織をまとめたりしていく経験は、変化の激しい社会に求められている非認知能力（やる気、忍耐力、協調性、自制心などを鍛える場となります。都会の大きな学年集団の中に埋没してリーダーの経験もなく卒業していくよりも、いろいろな経験を通して非認知能力を高めていくことは、小規模校でこそ可能性が高いと言えますし、卒業後の伸びしろや成長も期待できると言われています。

小学校や中学校においても、いろいろな教育活動の中で非認知能力の育成に取り組んでいます。学校と地域が協働して、町の未来を担う若者に成長してくれることを願い、一人一人が様々な経験を積める取組を進めていきたいと思っています。

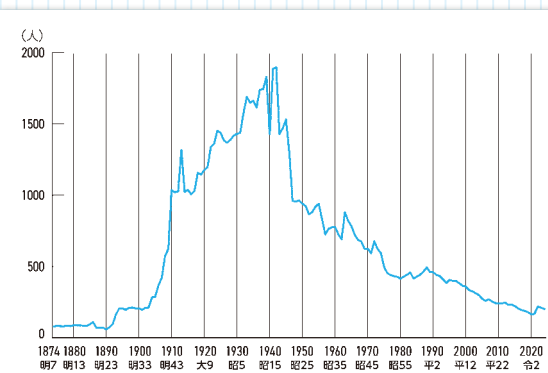


①②金山小学校創立150周年記念式典開会式 ③式典では150周年記念映像が10分間上映されました ④⑤⑥150周年記念映像が上映されると会場は笑顔に包まれました ⑦児童代表の挨拶を述べた柴田志乃さん ⑧「150年の歴史と伝統を胸に、未来に向かって多くの事に挑戦してほしい」と挨拶を述べた藤田貴敬校長

平成 1年9月 朴山分校創立110周年記念式典 6年10月 創立120周年記念事業 8年3月 谷口・漆野分校閉校 13年3月 朴山・田茂沢分校閉校	昭和 2年 校門建設 9年11月 新校舎竣工 16年4月 国民学校令発布 22年4月 金山町立金山小学校と改称 22年12月 復旧校舎落成 29年 創立80周年記念 校章、校歌制定 49年11月 創立100周年記念式典 53年6月 新校舎落成 プール新設 54年2月 体育館新築落成 62年9月 谷口分校創立100周年記念式典 62年9月 田茂沢分校創立100周年記念式典	大正 15年 体育館改築	明治 7年3月 宝円寺を借りて金山小学校開設 20年4月 宝円寺火災により教材の大半焼失 24年 本校新築、10月より新校舎で授業 35年9月 大暴風雨により新築校舎倒壊 36年11月 校舎新築落成 40年3月 校舎焼失 40年7月 復旧校舎落成
---	---	-----------------------------------	--

金山小学校の歩み

児童数の変化



令和 2年3月 新型コロナウイルス感染症の流行により臨時休校 2年5月 全校一斉登校開始 4年4月 明安小学校・有屋小学校編入 5年4月 駐車場拡張工事完成 6年6月 創立150周年記念式典	23年3月 東日本大震災発生校舎内多数の亀裂と玄関廊下壁崩落 23年7月 耐震補強工事を実施 24年8月 大規模改修を開始 24年11月 グラウンド小屋完成 26年4月 中田小学校編入 28年4月 全学年1学級編制となる
--	--

150年の歴史と伝統に感謝——「新たな一歩へ」



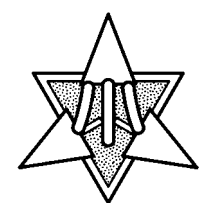
6月19日、金山町立金山小学校体育館で金山小学校創立150周年を祝う記念式典が開催され、児童201名の他、保護者や多くの来賓が出席しました。式典では、児童を代表し、6年生柴田志乃さん（稲沢）が「歴史と伝統のある金山小学校で学べることに感謝し、何事にも一生懸命に取り組んでいきたい。私たちも歴史を刻んでいきたい」と児童代表の挨拶を述べ、記念映像「金山小学校ヒストリー」時代を紡ぐ過去・現在・未来の上映が始まると、懐かしい写真や児童の発表に会場は笑顔に包まれ、心に残る150周年式典となりました。

金山町立金山小学校は開校以来150年の伝統と歴史を受け継ぎ、地域教育の拠点として大きな役割を果たしてきました。長年にわたる学校を見守り、育ててくださった多くの関係者の皆様に感謝いたします。また、引き続き、金山の未来を担う子どもたちが心身ともに健全に育ちますよう、ご支援とご協力をお願いします。

校歌

結城哀草果 作詞
信時 傑 作曲

杉の花粉の飛ぶ空に
山睦み立つ平和郷
朝々あがる人声は
清若くして力あり
今日もよき日は
はじまりて
理想の灯かかげつつ
学ぶたのしきわが学校



校章

金山の山々をベースに三本の杉が力強く伸びる美しさと力強さをイメージしています。そして、真ん中の「山」には、子どもたちの成長と学校の発展を表現しています。
※昭和29年1月制定

金山町地域子育て支援センター

おひさま (中央公民館隣り)

就学前のお子さんの遊び場や
保護者の交流・相談の場を提供しています。

NEW
木製大型遊具が
設置されました!!

子育て世代の親子の交流の
場となっている子育て支援セ
ンターおひさまに木製大型遊
具が設置されました。また、11
月にはタッチパネルにさわる
だけで直感的に遊べるデジタ
ル遊具も導入します。夏でも冬
でもおもいっきり体を使って
遊べる快適な子育て空間へ、ぜ
ひ遊びに来てください。



「おひさま」の主な事業

子育てがっこう

金山町では「適時適育」を教育の
基本理念とし、「親子の愛着形成」
「子育てを通じた親育ち」「地域の
家庭教育力の向上」等を目的とし、
様々な事業を実施しております。
中でも「子育てがっこう」では、就
園前のお子さんを対象にベビー
マッサージ教室や読み聞かせ・お
話会などを実施しています。



プレベビーマッサージ教室

赤ちゃんとのふれあい方や赤ちゃん
の成長にあった体操などを助産師よ
り学ぶことができます。



ベビーマッサージ教室

新生児期・乳児期のスキンシップはと
ても大切です。この講座ではオイルを
使ったベビーマッサージを行います。



離乳食講座

離乳食の始め方や進め方について
栄養士がお話しします。個別相談も
あります。



読み聞かせ・お話会

読み聞かせは情緒の安定や親子の愛着
形成につながると言われています。お子
さんと楽しい時間を過ごしましょう。



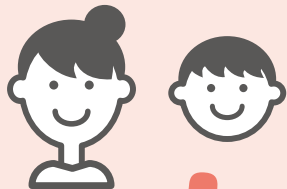
おかあさん体操

産後は身体や心の変化など悩みが
たくさん。身体のケアとリフレッシュ
を目的に体操教室を行います。



家庭育児支援金

金山町に住所を有し、かつ現に居住してい
る方で、認定こども園や認可外保育所等の保
育施設を利用しないで、家庭で子育てを行っ
ている全ての保護者に対して、1人あたり月
1万円分(現金5千円+商品券5千円分)を給
付しています。



すべての子どもたちと 子育て世代のために

かねやまの子育て



母子手帳アプリ「すくすくかねやま by母子モ」

母子手帳アプリすくすくかねやまは、妊娠から出産、子育て
までをフルサポートするアプリです。赤ちゃんの成長を
しっかり記録します。予防接種や健診、子育てイベントなど
のスケジュールのお知らせが届き、参加したいものにはオン
ライン予約もできます。ダウンロードはこちらから▶



NEW

一時預かり事業を はじめました

保護者の就労、職業訓練、就学等、または傷病、災
害、事故、出産、看護、介護、冠婚葬祭等、社会的にや
むを得ない事情により保育が困難となった場合や、
保護者の育児不安の解消を図り、負担を軽減するた
めに児童をお預かりする事業です。

- 対象児童／満3か月～未就学児が対象
- 実施時間／午前8時30分～午後5時
- 利用・申込／事前の登録が必要です。登録後、利用
したい日の7日前まで申込み。1時
間あたり400円(減免制度あり)



森の子ども図書 (交流サロンぽすと)



「森の子ども図書」「放課後こど
も教室」は、おはなしサークル「き
つねのボタン」の皆さんにご協力
いただき、子どもたちにとつての
あたたかい居場所を提供していま
す。未就園児・小学生とその保護
者等、どなたでもご利用できます。

【日時】

月曜日～金曜日

＜夏＞ 昼12時30分～午後5時30分

＜冬＞ 昼12時30分～午後5時

お盆、年末年始休業あり

【場所】

交流サロンぽすと2階

【内容】

絵本の貸し出し、工作など

【利用・申込】

無料・事前申し込みは不要です
が、本の貸し出しには登録が必
要です。

【小学生の利用について】

「放課後子ども教室」は、親の了承
を得た児童のみ、学校帰りの立ち
寄り1時間まで可能です。

職場の理解で
休みやすく



子の看護等による 休暇取得促進奨励金

仕事と子育ての両立を支援するため、町内の事業所に勤務する子育て世代の常用労働者が、高校生以下の子の看護等による休暇（子の病気等の看護など）子育てに関する用事がある場合）を取得した場合、労働者一人当たり月8時間を上限とし、1時間当たりの山形県最低賃金相当額を事業主に交付します。

男性の育休も
あたりまえに

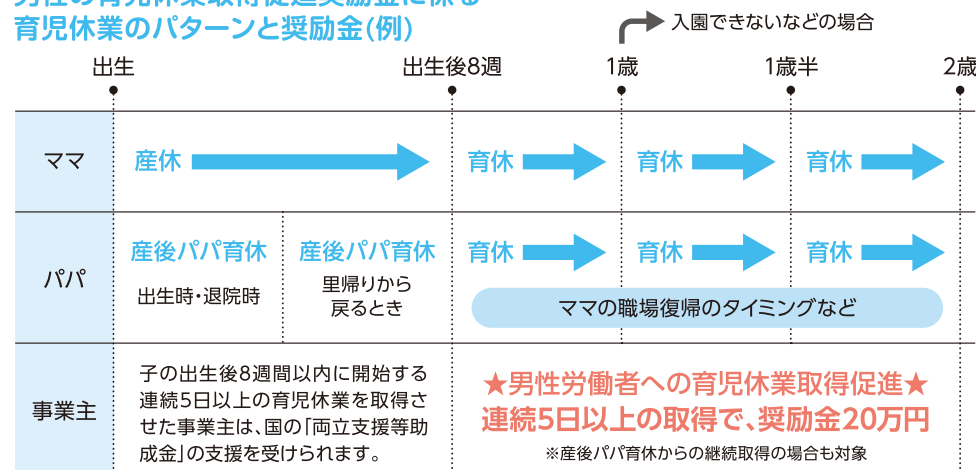


男性の育児休業 取得促進奨励金

町内の事業所に勤務する町内在住の男性労働者に、2歳までの子の養育のため、子の出生後8週経過後※に連続した5日以上の育児休業を取得させ、かつ、職場復帰後1か月以上雇用させた場合、男性育児休業を取得した者1人につき20万円の奨励金を事業主に交付します。

※子の出生後8週間以内に育児休業を5日以上取得させた場合も含みます。

男性の育児休業取得促進奨励金に係る 育児休業のパターンと奨励金(例)



事業主に 奨励金

仕事と育児の 両立を応援！

子育て中の男女がともに働きやすく、仕事と家庭生活が両立できる職場環境を整備し、子育てに対する男女共同参画の意識啓発を図るため、要件を満たした事業主に対し奨励金を交付します。

児童手当が拡充されます

改正内容	改正前		改正後(令和6年10月～)		
	第1・2子	第3子以降	第1・2子	第3子以降※	
3歳未満	15,000円		15,000円	30,000円	
3歳～小学生修了	10,000円	15,000円	10,000円		
中学生	10,000円		10,000円		
高校生年代	なし		10,000円	なし	
所得制限	あり				
支払回数	年3回(2・6・10月)支払		年6回(偶数月)支払		

※第3子以降を数えるための対象が、これまでの高校生年代から19～22歳年代(大学生年代)まで拡大

妊娠・出産・育児期、
教育期まで幅広くサポート。
各種手続きについてもご相談ください。

こども家庭センターでは、妊産婦や乳幼児を育てている方を支援する「子育て世代包括支援センター」と、虐待や貧困などの問題を抱えた方を支援する「子ども家庭総合支援拠点」を一体化して、18歳未満の全ての子どもやその家族、妊産婦の相談を受け付け、地域とのつながりを生かした子育て支援を行っています。

妊娠期から出産、育児期は、お母さんとその家族が不安や負担を抱えることの多い時期です。そんな時期も安心して子育てが出来るよう、「こども家庭センター」が最初の窓口となり、保健師や開業助産

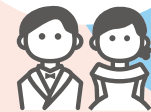
お気軽に
ご相談ください



結婚

やまがたハッピー
サポートセンター
登録支援事業

結婚新生活支援
事業



妊娠・出産

一般不妊治療費助成事業

母子健康手帳の交付

妊婦健康診査

出産・子育て応援給付金

産前産後サポート事業
マタニティ教室・すこやか相談

伴走型相談支援事業

出産祝金



教育

ブックスタート事業

保育料負担軽減・多子通園費助成

入学等祝金

小・中学校就学支援・援助(一部)

放課後児童クラブ利用料補助(一部)

学力向上対策

金山育英会による進学援助

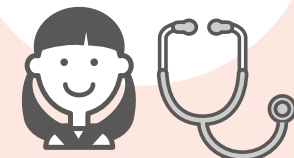


医療

18才まで医療費無償

ひとり親家庭等医療

未熟児養育医療給付



こども家庭センター が設置されました。

令和6年4月から

(役場健康福祉課内)

18歳未満のすべての子どもとその家族

子育て世代の
ライフイベントに応じた町の支援策

育児

乳幼児健診

予防接種費用助成

産後ケア事業

家庭育児支援金 ※7ページに掲載

一時預かり ※6ページに掲載

赤ちゃん訪問・養育支援訪問

子育てがっこう事業 ※7ページに掲載

児童扶養手当・特別児童扶養手当

児童手当

※R6.12月支給分(10月分)から拡充されます。
詳しくは次ページに掲載

住居

住宅リフォーム
総合支援事業



町の定時放送が新しくなります！



7 時30分と15時に放送している町の定時放送の内容が新しくなります。定時放送のアナウンスを務めるのは金山小学校6年生 おおば りん 大場琉生さん(羽場)と阿部依美里さん(上台)です。2人は立候補した8名の児童の中から選ばれ、6月に

◀大場琉生さん(左)、阿部依美里さん(右)

収録を行いました。収録がはじまると緊張した面持ちの2人でしたが、数回の練習を重ねると大きくはつきりとした声で原稿を読み上げてくれました。新たに収録した音源は8月下旬頃に全町に放送されます。

収録の感想をインタビュー！

金山小学校6年生 大場琉生さん

緊張したけど、本番は練習よりは上手く話すことが出来ました。立候補した8人の中から選んでもらえてびっくりしたし嬉しかったです。いい経験になりました。放送を聞くのが楽しみです。

【時間】 15時(見守り放送)

【内容】 地域の皆さん、いつも私たちを見守っていただきありがとうございます。もうすぐ下校の時間です。今日も私たちの見守りをよろしくお願いします！

金山小学校6年生 阿部依美里さん

収録する時はすごく緊張したけど、上手く話す事ができたと思います。放送を聞いた皆さんには交通安全に気をつけてもらい、1日を元々な気持ちで過ごしてもらえたら嬉しいです。

【時間】 7時30分(朝の放送)

【内容】 おはようございます！お互いに交通ルールを守り「ゆずり合い」と「感謝の気持ち」を持って今日も一日笑顔で元気に過ごしましょう！

危機管理演習を実施 町職員の防災意識を高める



町 の災害対策訓練の新たな試みとして、6月27日、役場町民ホールで金山町危機管理演習が開催され、佐藤町長、小野副町長、須藤教育長の他、役場職員34名と金山町防災士を代表し大場洋介さん(山崎)と高橋清さん(松ノ木)が出席しました。演習では4チームに分かれ、

事務局から付与された実践に近い条件をもとに、初動対応や応急対応等について図上訓練を行いました。大場防災士は「災害はいつ来るかわからないからこそ、日頃から自助・共助の気持ちを持つことが大切」と述べられました。今後も避難所開設訓練などを実施し、災害対応力を強化していきます。

東京金山会創立65周年記念総会

6 月16日、アートホテル日暮里ラングウッド(東京都)で東京金山会創立65周年記念総会が開催されました。記念総会には金山町から65名が出席、総勢170名と65周年の記念総会にふさわしい盛大な会となりました。町で募集した参加枠に同級生の皆

さんで参加された方々も多く、「久しぶりに金山弁しゃべったー！」と仲間との再会に沢山の笑顔が咲いていました。また、お笑いタレント「モズ」や永山茂樹さん、浜博也さんなどによる圧巻のステージパフォーマンスが披露され、会場は大いに盛り上がりしました。



地域体験選択学習で地域を知り地域に学ぶ

7 月2日、金山中学校1年生35名を対象とした「地域体験選択学習」が開催されました。地域の講師を招いた体験学習では「彫刻」「介護体験」「川の恵み」「韓国料理と文化」「国際文化」「笹巻づくり」「茶道」「写真」「山の恵み」の9講座の中から1講座を選択し、講師の先生から

技や知恵を学びます。写真講座に参加した川崎いちかさん(七日町)は「もともと写真には興味があったが、フィルムカメラを触って普段とは違う体験が出来た」と感想を述べてくれました。体験学習に参加した生徒達は様々な体験をとおして進路意識やふるさとへの興味関心を深めました。



4年ぶりに単独開催！・・・ かねやま青空市



▲かねやま青空市で人気のお惣菜の販売

6月30日、金山町街角交流広場（マルコの蔵前広場）で「かねやま青空市」が開催されました。新型コロナウイルスの影響で、ここ数年は他のイベントに合わせて開催していましたが、同会場での単独開催は4年ぶりで惣菜や野菜、大豆ミートの販売の他、つる細工や本の販売が行われ、多くの来場者で賑わいました。主催の「かねやま産直nett」は9月8日、11月16日にも「かねやま青空市」の開催を予定しています。ぜひお越しください。

いざという時のために！・・・ SOSの出し方講座を開催



▲ストレスを紙風船に例えて児童に説明する安保教授

6月26日、金山小学校5年生、金山中学校2年生を対象に、「SOSの出し方講座」が行われました。ストレスについて知ることや自分の心の不調に気づき、適切に相談できるようにすることを目的として、山形県立保健医療大学安保寛明教授より講座をしていただきました。参加した児童・生徒は途中笑顔も見せながら、真剣な表情で講師の話聞いていました。また、講座の実施にあわせ、保護者の方向けに「こどもの発信するSOSを受け止めること」についての資料も配布されました。

旧明安小学校に・・・・・・・・・・ 漫画図書コーナーがオープン



▲新たにオープンした漫画図書コーナー

6月18日、旧明安小学校に漫画図書コーナー（ワークスペース）とコワーキングスペース（6年生教室）がオープンしました。漫画図書コーナーでは9時から17時までの間、約1200冊の漫画を自由に読むことができます。オープンした株式会社メーカーの長岡康雄代表取締役は「大人から子供までが楽しめるスペースを提供するためこのコーナーをオープンしました。今後はボードゲーム等が楽しめるコーナーも増やしていきたい」と思いを語られました。

金山校生35名が・・・・・・・・・・ 金山町の達人に学ぶ



▲鈴木真知子先生から「日本の文化」を学ぶ生徒

6月19日、生徒が生まれ育った地域について学び、地域の達人とのふれあいを通して愛着心や地域貢献心、思いやりや豊かな心を育むため、新庄南高等学校金山校生35名を対象に「金山タイム」が開催されました。地域の講師を招いた体験学習では11講座の中から1講座を選択し、様々な分野の達人から地域のことについて学びました。「日本の文化」を選択した高橋零さん（新庄市）は「日本の文化に興味がありこの講座を選択しました。お茶の点て方や礼儀作法について学ぶことが出来た」と感想を述べてくれました。

21世紀のパブロ・ピカソが描く金山 「団結・調和・力」・・・・・・・・・・・・・・・・

昭和56年6月5日に除幕されてから43年の間、役場町民ホールに展示されている大壁画は21世紀のパブロ・ピカソと呼ばれている村松秀太郎画伯（静岡県清水市出身）が制作した作品です。長さは32m、高さは2.6mの大きな壁画で、この作品は「金山町の雄大な自然」「おおらかな人間性」「躍進する町」を象徴しており、金山町役場のシンボルとなっています。この壁画はどなたでも自由にご覧いただけます。ご覧いただく場合は役場総務課までお声がけください。



【調和】 厳しい自然界と、秘められた力を持つ人間のふれあい、融和を強調しており、調和することによってのより増大する生命力、一段と増す力、これらが糧となり、平和で豊かな町そして躍動するわが町かねやまが象徴されています。



▲役場町民ホールに展示されている大壁画



【団結】 町民の本能的な生活の営み、喜怒哀楽、執念、情念などを大胆に表現。どんな困難にも町民が一体となって立ちすくむ姿をあらわし、町民の団結力を象徴しています。



【力】 自然災害、豪雪などの自然の猛威にも常に雄々しく立ちむかう力を北国の厳しい自然界を駆けめぐる駿馬にたとえて、常に前むきの姿勢で躍動感あふれる町民の力を象徴しています。

進化したマルコの蔵へ ぜひおこしてください



▲マルコの蔵(東蔵)1階

4月27日、「ちょうほう屋」が街角交流施設マルコの蔵に移転しグランドオープンしました。マルコの蔵では、金山杉の木工品、ビーナッツ、地場産品の野菜など、多くの特産品を取り揃え販売しています。また、カフェスペースではソフトドリンクやコーヒーの他にメープルソフトクリームや米の娘ぶたロースドックなどを楽しむ事が出来、打ち合わせや会議の場所としての利用も可能です。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

金多樓ゴールデンイーグルスが優勝 金山町社会人野球大会



▲優勝した金多樓ゴールデンイーグルス

町野球連盟(丹正之会長)主催の「第119回金山町社会人野球大会」(職場・クラブチームの部)が開催されました。7月2日に行われた決勝戦では金多樓ゴールデンイーグルスがシャークスに勝利し、優勝を飾りました。最優秀選手賞は阿部紘己選手(片貝)、打撃賞は岸和宏選手(片貝)、敢闘賞は栗田拓也選手(七日町)が受賞しました。おめでとうございます。なお、120回大会記念大会・地区の部は10月上旬に開催を予定しています。野球連盟では参加チームを募集しています。

災害発生時の炊き出し用として 日本赤十字社より野外炊飯器一式が交付



▲災害発生時に炊き出し用として活用される野外炊飯器

7月3日、日本赤十字社山形県支部より災害救護用の野外炊飯器一式が交付されました。日本赤十字社からの交付は今回で2基目となります。野外炊飯器は、満容量80リットルの大釜で、1度に150人分の汁物を提供できる仕様となっております。主に災害発生時に炊き出し用として活用いたします。また、町内のイベント等での活用も可能ですのでご希望の方は役場健康福祉課 福祉係までお問い合わせください。

保護司がメッセージを伝達 犯罪や非行のない社会を目指して



▲来庁された保護司の皆さんと町長

7月1日から31日にかけて、「第74回社会を明るくする運動」が実施されました。社会を明るくする運動は犯罪や非行の防止と、過ちを犯した人の立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。1日には、保護司の星川忠一さん、栗田一直さん、三上重光さん、柴田久子さんの4名が来庁。運動への協力依頼とともに内閣総理大臣からのメッセージを町長へ伝達しました。その後、町内の企業や学校等を訪問し、啓発活動を行いました。

金山町から4名が受賞 交通安全功労者や長年の無事故無違反運転者に贈呈

5月25日の最上地区交通安全協会定例総会において表彰式が行われ、長年、交通安全活動に取り組まれている星川学さん(七日町)に最上地区交通安全協会長・新庄警察署長の連名表彰、無事故無違反30年以上の優良運転者である高橋清さん(松ノ木)、和田勝さん(十日町)、三上務さん(飛森)にダイヤモンド章が贈られました。おめでとうございます。

7月22日から8月21日にかけて 「明るいやまがた 夏の安全県民運動」が開催

昨年6月2日以降、新庄・最上地区の交通死亡事故ゼロが継続し過去最長記録を更新中です。金山町から交通死亡事故を出すことのないように引き続き注意しましょう。

一方、金山町内の交通人身事故は6月までで7件と例年より多い状況です。慣れた道でも油断せず、運転中は細心の注意を払い無事故・無違反を目指しましょう。

高齢者の安全・安心のため 町からの補助金を活用ください

▼70歳以上のサポカー購入 (上限10万円)

▼踏み間違い防止装置の後付け (上限5万円)

▼70歳以上の免許返納者の山交バス、町路線バス、デマンドハイヤー利用券補助 (11,000円分)

▼65歳以上の方又はその同居者の特殊詐欺防止機能付き電話購入補助 (上限5千円)

※購入時に、広報かねやま おしらせ版を確認し、対象となる機種かご確認ください。

【問合せ】 役場町民税務課 くらし安全係
☎29-5609

白岩土木建築株式会社 羽場公園地の草刈りボランティアを実施



▲草刈りボランティアの様子

7月4日、白岩土木建築株式会社30名による羽場公園地の草刈りボランティアが行われました。この活動は「お世話になっている地域に恩返しをしたい」という白岩匠社長の思いから始まり、毎年実施されています。ボランティアに参加した秋保竜平さん(新庄市)は「草刈り活動を今年も無事に終えることが出来た。子供からお年寄りまでが利用する、憩いの場を整備出来て良かったです」と思いを語られました。白岩土木建築株式会社の皆様、誠にありがとうございました。

星川建設株式会社・有限会社 星輪 町内ボランティアを実施



▲カーブミラー清掃の様子

7月5日、星川建設株式会社と有限会社 星輪による町内ボランティア活動が行われ70名が参加しました。活動では幹線道路の草刈りや金山町全域のカーブミラー清掃、ゴミ拾い、十日町若連の山車小屋設置が行われました。今年度で14年目となったボランティア活動は町の景観維持と環境保全の支えとなっています。星川建設株式会社と有限会社 星輪の皆様、誠にありがとうございました。

下水処理場で異臭！ 下水道に異物を流さないでください

6月14日に下水道処理場で揮発性の油のような異臭が検出されました。流入水には油は確認できませんでしたが、金山町の下水道処理場では油を処理することがとても難しいため、油がそのまま放流されると下流の水質悪化や重大な水質事故につながる恐れがあります。排水口に揮発性の灯油やガソリンを流すことは考えられませんが、敷地内の汚水桝に破損している部分がないか一度確認していただきたいと思います。（修繕は原則自己負担となります。）また、トイレやふろ場の排水口に異物を流すと、中継ポンプに詰まり動作不良の恐れがありますので併せてご注意願います。

【問合せ】 役場環境整備課 環境下水道係 ☎29-5629 または 29-5631

国民健康保険にご加入の皆様へ

国民健康保険被保険者証の更新について

現在お手元にある国民健康保険被保険者証の有効期限は7月31日までです。7月下旬に8月1日からご使用いただける新しい国民健康保険被保険者証を送付いたしますので、差し替えをお願いいたします。

国民健康保険限度額適用認定証等の更新について

医療機関等での支払いが高額になった場合は、自己負担限度額を超えた分が払い戻される「高額療養費制度」があります。「限度額認定証」を提示することにより1か月の窓口でのお支払いが自己負担限度額までとなります。限度額適用認定証等の有効期限は7月31日ですので、引き続き医療機関に入院する場合や外来等で高額な医療費の支払いが見込まれる場合は、7月下旬以降に役場健康福祉課医療介護係の窓口で更新の手続きをお願いいたします。

※70歳から74歳の方は、住民税非課税世帯または、現役並み所得者に該当する方のみ対象です。

マイナ保険証について

今年の12月2日から、新たに国民健康保険に加入する場合、現在のカード型の被保険者証は発行されなくなります。今後、マイナ保険証に移行するためのお知らせを行います。

※12月2日時点でお手元にある被保険者証は、記載された期限まで有効です。

【問合せ】 役場健康福祉課 医療介護係 ☎29-5625 最上地区広域連合 ☎29-6111

勝手に♥オネーサンを講師に迎え 青少年健全育成町民大会を開催



▲大会に参加した115名の皆さん

7月22日、金山町農村環境改善センターで「心身ともに健やかな児童・生徒を育てること」を目的とした金山町青少年健全育成町民大会が開催され、「今がら山形のいいどおしえでけっから ちょどしてきーてろよ」と題し、勝手に♥オネーサンによる講演が行われました。講演では自身の幼少期の経験や、上京してから現在に至るまでを振り返り「自分の個性を大切にし、ありのままの自分で1歩踏み出すことが大事。『地元への愛』を謙遜せずに子供たちに伝えて欲しい」と語り、出席者は真剣な表情で耳を傾けていました。

人権擁護委員委嘱状交付式及び 感謝状授与式を行いました



▲左から佐藤町長、柴田幸雄さん、佐藤幹夫さん、西塔局長
佐藤幹夫さん（羽場）が法務大臣の委嘱を受け、人権擁護委員に新任されました。あわせて4期12年間にわたり人権擁護委員の常務委員としてご尽力いただいた柴田幸雄さん（下野明）がこの度退任されることとなり、感謝状が授与されました。人権擁護委員は小・中学校で行われている人権の花運動や人権書写展を通じた人権啓発活動のほか、相談業務や研修への参加など1年を通して活動されております。金山町には佐藤幹夫委員を含む3名の人権擁護委員が活動しておりますのでぜひ気軽にお声がけください。

金山中学校でスクールコンサートを開催 歌劇と名曲の披露に会場は感動に包まれました



▲歌劇「幸福の王子」

7月4日、金山中学校体育館で「スクールコンサート」が開催されました。公演は学校開放の一環として町民の方にも公開され、全校生徒110名の他に20名以上の町民がコンサートを鑑賞しました。コンサートでは山形県出身者で結成された「オペレッタ工房 フェアリー・テイル」知野礼美さん、吉野直子さん、宮下 通さんによる歌劇「幸福の王子」の他、ベートーベン第九金山バージョンやモーツァルトの歌劇「魔笛」のパパゲーノなど名曲が披露され、会場は感動に包まれました。



かねやまゼロカーボン通信 vol.13

ペットボトルキャップの回収にご協力をお願いします！

町では衛生組合連合会と連携してもやせるごみを減らすことを目的として、ペットボトルキャップの回収を始めました。また衛生組合連合会が年2回開催しているリサイクル回収イベントでも今年度より回収を始めました。町では2050年までのカーボンニュートラル達成に向けて、ごみの削減の取り組みを進めていきます。取り組みにご協力をお願いします。

回収ボックス設置場所はこちら

- ①役場庁舎1階 ②農村環境改善センター1階 ③町立診療所1階
※いずれの場所も自動販売機の脇に設置しています。

衛生組合連合会リサイクル回収

- 【日 時】 10月19日(土) 9時～11時まで
【場 所】 金山町農村環境改善センター駐車場
※リサイクル回収は毎年2回開催しています。
※「かねやま衛生組合だより」でもお知らせします。



▲回収ボックス

打ち水プロジェクト実施中！

打ち水プロジェクトは8月も継続して実施中です。打ち水は日本で昔から行われてきたエコな暑さ対策です。効果としては体感温度を約1.5℃下げるといわれています。地球温暖化により暑い夏が毎年のように続いています。打ち水で金山の暑い夏を冷やしましょう！なお、熱中症対策や安全に留意のもと実施してください。

- 【実 施 日】
8月3日(土) 8月13日(火)
8月23日(金) 9月3日(火)

- 【目安時間】
7時～7時30分
18時前後



【問合せ】 役場環境整備課 環境下水道係 ☎29-5631

第2回金山町景観図画コンクール作品大募集

第2回金山町景観図画コンクールを開催いたします。金山町の「景観」「風景」「街並み」などを図画で表現し、町に対する愛着や意識を高めるため、図画作品を募集します。昨年度は小学生のみ対象としていましたが、今年度は子どもから大人まで町内外問わずご応募いただけます。沢山のご応募をお待ちしております。

- 【作品テーマ】 金山町の景観、風景、街並み
【作品規定】 四切画用紙(54cm×38cm)
【募集期間】 9月6日(金)
【留意事項】 ・何歳でも応募可能
・町内在住者、町外在住者不問
・1人1作品まで
・作品名タイトルを付けること

- 【賞】 最優秀賞 1点(賞状、みすぎちゃん商品券2千円分)
優 秀 賞 4点(賞状、みすぎちゃん商品券1千円分)
特 別 賞 0～1点(賞状、みすぎちゃん商品券1千円分)

- 【その他】 ・9月中に審査会を開催します。
・入選等については個別に通知いたします。
・全ての応募作品は、町内施設での展示を予定しています。

【問 合 せ】 役場環境整備課 建設・景観係 ☎29-5628



▲第1回コンクール最優秀賞作品
【金山小学校の水曜日の午後】

造形教室手作り絵本展＆秋の企画展を開催します

今年度、2回目の開催となる図書企画展は、造形教室と中央公民館図書室と共同開催いたします。造形教室に参加している小学生の手作り絵本と、読書の秋に向けてオススメの本を展示しますので、ぜひ金山町中央公民館(金山町農村環境改善センター)までお越しください。

- 【造形教室手作り絵本展】 ①令和6年8月28日(水)～8月30日(金) 9時～17時まで
②令和6年8月31日(土)～9月1日(日) 9時～正午まで

【秋の企画展】 令和6年8月28日(水)～9月18日(水) 9時～17時15分まで

【問 合 せ】 役場教学課 社会教育係 ☎52-2902

広告

令和6年度 山形労働局委託 高齢者活躍人材確保育成事業 **シルバー人材センター**

皆様のご希望をお聞きし、仕事を紹介いたします!!

募集中! シルバー会員：60歳以上の働く意欲のある元気な皆さんの入会をお待ちしています。
活 用 企 業：人手不足をシルバーの力で解消してみませんか。

公益社団法人 **新庄・最上地域シルバー人材センター**
〒996-0084 新庄市大手町2番60号 TEL.0233(22)3065

公益社団法人 山形県シルバー人材センター連合会 〒990-0041 山形市緑町一丁目9-30 緑町会館3階 TEL.023-626-3566

広告

毎日抹茶が楽しめる街

▼蔵史館(十日町)
毎週日曜日 10時～15時

▼草々(きごころ橋近く)
毎週月曜日～土曜日 10時～15時

【問合せ】 ☎52-2480 阿部

広報かねやまに広告を掲載しませんか？

広告のサイズと広告料

- ・縦42mm×横84mm 広告料(1回) 5,000円
- ・縦42mm×横171mm 広告料(1回) 10,000円

詳しくは担当までお問合せください

【問合せ】 総務課 広報・DX推進係 ☎29-5601

ほっとクリニック

運動とメンタルヘルス

精神科 医師 手塚 裕之

みなさん、こんにちは。月一回、第四月曜日の午後から精神科の外来診療を行っている手塚です。

本日は「運動とメンタルヘルス」についてお話しします。皆さんは運動していますか？私は昨年十月から週一から二回、一回三十分の水泳を始め、千メートルは泳ぎ続けられるようになってきました。

「運動が健康に良い」ということは広く知られています。最近の研究では、運動が「体」に良いというだけでなく、認知機能の向上、加齢に伴う変化や神経変性の抑制、神経障害からの回復など運動が「脳」の健康にも有益であると分かってきました。

特にうつ病※のような慢性的な疾患に関しても、運動により脳の可塑性(脳が自らを変化させる能力)を刺激して脳が強くなったり、運動による気分が

良くなるホルモンの増加でうつ病の症状を改善してくれたり、運動によってネガティブな思考をずっと考え続ける問題から意識を逸らすことができるなど薬や認知行動療法といった専門的な治療と同等かそれ以上の効果を認めると報告されています。

※「病状において運動が可能な患者さん」が対象です。運動を定期的に実践する場合は主治医の先生と相談してください。

今年二月にBMJという世界五大医学雑誌に「どんな運動が最もメンタルヘルスに効果的なのか？」というテーマの論文が掲載されました。

トップ五を紹介すると、五位ジョギングやサイクリングなど複数の有酸素運動を組みあわせ、四位筋トレ、三位ヨガ、二位ウォーキング・ジョギング、一位はダンスという結果でした。

この結果から「さあ、みなさん踊りましょう!」というつもりはありませんし、「ダンスしなきゃ」と焦る必要もありません。私の行っている水泳もランク外でした。あくまで今回のデータからは「ダンスが一番だったけど、どの運動も「続けること」でちゃんと前述の効果は認められています。運動は続けられ続けるほどメンタルヘルスにはいい影響が期待できます。自分が最も楽しく、生活の一部に取り入れられるような運動をぜひ探してみてください。

防災
コラム楽しく「生きる力」を学ぼう！
防災キャンプについて

防災キャンプとは、キャンプ場や実際の避難所に泊まってみて、楽しく防災学習ゲームをしたり、避難所使用する備蓄品の使い方を学んだり、体を実際に動かしながら、楽しく防災を学ぶことができる体験型防災訓練です。参加者は、仮設の生活空間で過ごす経験を通じて、食料や水の配分、トイレの使い方など、避難所での実践的な生活スキルを身につけることができ、災害時の不安を軽減し、効果的な避難生活ができるようになります。

民間が実施している防災キャンプに参加したり、家族でキャンプ場に行ったら防災用品などを使ってみたりと、防災キャンプの方法は様々です。昨今のアウトドアブームにあわせ、一緒に防災について学び機会をつくってみてはいかがでしょうか。

◀秋田市で2019年に実施された防災キャンプのチラシ



◀携帯トイレやガストーチ、ウォーターバッグなど、災害時にも役立つアイテムが数多くあります。

ーわたしと金山ー
No.23

林 寛治

金山町役場庁舎(4)
町民ホールの設置と活用

町民ホールは役場庁舎の設計と条件に示されなかったため、地方自治の行政事務所としての位置づけのみではなく、町民が集まって交流行う空間が必要ではないかと私から町議会に提案・説明を致しました。5年〜10年以前、既に竣工していた県内小自治体庁舎は町・村議会、議場に力点が置かれ、町民交流を目的とした町・村民ホールが設けられた役場庁舎は見当たりませんでした。

竣工当時役場職員の皆さんはこのホールをどのように使うのか大分戸惑ったようです。打合せで金山に出張時、休憩時間にこのホールでピンポンを楽しんでいたのが驚きました。年を経て今や会議・講演会等、多くの催事に活用されている。特に椅子・机等の移動家具配置・組み合わせに変化を持たせて運営されており、空間活用の独自性を見て取れます。

私のイメージの中では、毎年広報誌上に掲載される消防や福祉関係等の表彰式などの儀典催事に全表彰者の家族も参加して出前の弁当で祝し合う場面があっても良いかなと想像します。

本庁舎は蔵史館の15年前、マルコの蔵の34年前の昭和55年竣工ですから、町に展示施設が未整備だったことから外部に面した三方に木製ベンチを造り付けにして、その上部にピクチャールールを埋め込み町民の絵画展や写真展などに活用されれば良いと、町議会と役場関係者に説明しました。しかし、現在まで催事との兼合いや、展示、取り外し等の手間がかかることもあってか、あまり展示壁の活用はなされていないようです。輪番制で、各集落の出来事を展示するなど、小学生から大人まで、町民同志の特徴を示し合うのも連帯感が一層深まると思います。

町民ホールの象徴として三方の上部大壁に壁画の製作設置を岸宏一町長に提案しました。藝大時代からの同期の畏友・村松秀太郎氏が創画会で活躍していたこともあり、10+12+10mⅡ延32mW×2.6mHの大作を描けるであろうと確信があったからです。藝大専攻科・終了後画業に専念していることもあり私のイタリアからの帰国前にローマに誘い、テントを積んで北欧フィerland往復の4か月の車旅の3分の2を交互運転で同行してもらいました。イタリア・フランス・ドイツ・デンマーク・スウェーデン・ノールウェー・オランダ再び帰路と壁画のある市庁舎や建築・絵画の実感を共有した訳です。また彼の出身地、静岡・清水港の庁舎に陶製大壁画を納めたか？も聞いてい



壁画のテーマは、村松氏の提案で全農家の力である馬と近接した軍馬生産地から「団結・調和・力」と題して雄々

ました。壁画提案について宏一町長の回答は、町議会とも話して「町から壁画は提供するが、壁画についての費用は提案者の林の責任で行うこと」であり結果として私が全額負担することとされました。役場庁舎現場が進行中でもあり、一瞬棒立ち!!という感でしたが、40代半ばに掛かる頃の若造故に思考停止になっては居られませんでした。

しい馬と人間との共生を表すことにしました。壁画の企画とテーマについては、長老の岸英一元町長にもご意見をうかがいましたが、町民がその意気と真意を理解するかはわからないぞ!ということでした。庁舎竣工の一年後昭和56年に壁画が納められ、町が町民ホールで画家・村松秀太郎を囲んだ壁画完成の祝賀会を催してくれました。会なかばの片隅で岸英一氏が私に「村松氏のこの作品は町に励みと勇気を与えてくれるだろう、お前は本当に良いことをしてくれた!」と、ささやいてくれました。この一言に、感激の涙がとまりませんでした。英一氏、宏一君、村松画伯、今は共に故人となりました。村松画伯は、壁画制作に際して、藝大、武蔵野美大、多摩美大出の後輩画家たちを交互に総動員して二年近く制作に当たりました。その間幾度となく、馬の厩舎や運動場に出向き動態スケッチを重ねました。後輩画家たちの幾人かは美大教授と美術館館長になって活躍しています。村松氏自身も筑波大学教授、大阪藝大教授を歴任して亡くなりました。壁画に使用された越前和紙は人間国宝・8代目若野市兵衛が漉いた9尺×7尺の今日でも日本最大の貴重な手漉き和紙です。時を経て日本画の場合も、手入れ補修が必要となります。町民の街並み景観保存と共に、芸術作品保存も金山町の格調を高める力です。金山町から美術・文化にも明るい人材が生まれることを期待します。



東京金山会通信 No.64



◀こちらから東京金山会のページにアクセスできます

「ホテルを観る会」開催

令和6年6月27日(木)に、東京金山会有志で、シェーネスハイム金山で「ホテルを観る会」を開催いたしました。金山町からは佐藤町長にもご出席いただきました。夕食会では、東京金山会第65回記念総会の開催直後ということもあり、総会への多数のご来訪・盛大かつ成功裏に開催できたことへのお礼と、なにより(東京ではなく)地元金山ということもあり昔話や町の近況報告など、大変和やかな時間となりました。



▲東京金山会有志を代表して小沼さんよりご挨拶

20時になりホテル観賞へ出発。雨天模様から当日は一転して晴天となり、ホテルを観るには絶好のコンディションに恵まれました。幸運なことに沢山のホテルの灯りが舞い、満天の夜空の星とのコントラストが素晴らしい光景に出会うことができました。なにより、出席者一同、金山町出身ですので、ホテル

を観ると「懐かしい。子供の頃を思い出す」といった感想が多く聞かれました。金山町には美しい自然があり、それは他には無い貴重な財産であると、「ホテルを観る会」を通じてあらためて実感しました。



▲シェーネスハイム金山のバスでホテル観賞へ出発

総会のなかで佐藤町長が「コロナ禍が終息し1年が経過し、かつてのような人の流れ交流の機会を取り戻してゆきたい、ぜひ金山を訪れてほしい」と述べられておりました。

在京の東京金山会会員が懐かしいふるさとへ訪れ、そのご友人に金山町の素晴らしい魅力を伝えて町を訪れていただく。各自が出来る範囲で、出来る事からしっかり実践してゆければと思います。本開催にあたっては、シェーネスハイム金山の皆様にも多大なご協力をいただきました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

【問合せ】 東京金山会 広報担当 藤山善夫 ☎080-5525-0435 mail: fujiyama.d.siren@ae.auone-net.jp

森の子ども図書

No.222



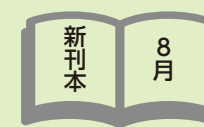
おんなのしろいあし

作：岩井志麻子

肝試し。怖いけれども、何だか気になりますよね。しかし、決して肝試しはしないようにしましょう。学校にある、もう誰も使っていない古い倉庫にオバケがいると怖がられていた。男の子は、雨の降る暗い夕方に一人で倉庫を探検した。そこにいたのは…？幼児、小学低学年向けの怪談絵本。怖い話が好きな子におすすすめ。

交流サロンぽすと

月～金 12時30分～17時30分まで
※12・1・2月は17時閉館
※祝・盆・正月は休み



※()内作者名

／今月は8冊！／

すぐできる自力整体(矢上真理恵)／これだけ！脱うつごはん(岡城美雪)／俺たちの箱根駅伝 上(池井戸潤) 俺たちの箱根駅伝 下(池井戸潤)／クスノキの女神(東野圭吾)／離乳食&幼児食まるごとBOOK(みきてい) 野球しようぜ！大谷翔平ものがたり(とりごえこうじ) タンキュークエスト 原子・分子まるわかりまんが(コーヘー、すけまる)

図書室だより



クスノキの女神

東野圭吾／美業之日本社

クスノキは不思議な力を持つと噂されていた。その木は、単なる神様ではなく人々の心に寄り添い導いてくれる存在。人々の願いが叶っていく様子、希望を与えてくれます。また、登場人物たちのそれぞれの葛藤や成長も丁寧に書かれており、共感せずにはいられません。待望のシリーズ第2弾！



野球しようぜ！大谷翔平ものがたり

とりごえこうじ／世界文化社

困難に直面しても諦めず、歩み続ける大谷翔平選手。失敗と成功を繰り返し、失敗については考える事。そして、勇気を持ってチャレンジする事。この絵本を通じて大谷選手に背中を押してもらおう機会になるかもしれません。また、大谷選手の手形付き。手を置いて比べてみよう！

【図書コーナー】 金山町中央公民館内 9時～17時



金山杉俳句会報 第四八九回

幼な児に優しく送る団扇風
簾掛け戸を開け放ち風を待つ
阿部 一代

郭公の声に峡の田活著す
柿の花ぼろぼろ落ちて日暮けり
星川 キエ子

卒寿会面影残す笑顔たち
束の間に染めし夕焼け梅雨曇
高橋 洋子

田植え終え水面に泳ぐ雲白し
柔らかな風に寛ぐ団扇讃
岸 昭子

探し物してゐるやうな梅雨の蝶
白牡丹褒めれば崩れて終ひそう
鵜沼 よし子

朝の日を受けてさざめく青葉風
みどり葉の揺れる深山や瀧涼し
栗田 弥超

かねやま紅風会

待人や恋を匂はす百合の花
赤白黄日ごと色増す初夏の庭
吊り棚の藤の花房夫と見る
荒屋 阿部 勝子

梅盛る一升瓶の酒を買ふ
朝採りの桔梗供へて合掌す
梅雨深く窓に張つく雨蛙
荒屋 関 喜美子

送らわし紅の宝石サクランボ
花あやめ道行く人の足を止め
夕風に花の散りゆく杜若
菅越 庄司 けみ子

初夏や茜に染まる出羽の富士
葉桜に知り人の名計報覧
愛宕山昇る満月夏の風
七日町 青柳 キエ子

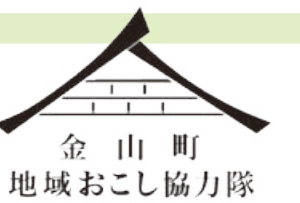
梅雨末期不安渦巻く雨の音
病床の妻に聞かせる祭笛
杖を手に情けに縋る老の旅
上台 阿部 一步

地域おこし協力隊 澤野 美香

残暑お見舞い申し上げます！



◀Instagramのフォローをお願いします



立秋とは名ばかりの猛暑が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？大友隊員と共にシェーネスハイム1階「カムロヒュッテ」を運営しております、協力隊の澤野です。今回は誌面をお借りして、より多くの皆様に「カムロヒュッテ」を知って頂きたいと思っておりますのでどうぞお付き合いください！まだアウトドア観光客だった頃、雰囲気の良いのに、明かりの灯らないバーカウンターを見かけ寂しさを感じていました。ホテル宿泊客は、町に出掛けるには少し距離があり、折角の旅の夜をどのように過ごされるのか考えたりしました。移住関係や空き家の活用などのお題のある中ではありますが、まずはあの場所に賑わいを創出したという思いが強くなり、役場職員の皆様をはじめとする多くの皆様のお力添えや後押しにより、ホテル1階の交流スペースをお借りする事が出来る。去る6月28日に「カムロヒュッテ」として、無事オープンが叶いました。現在は週末のみのカフェ&バーという形式で運営しております。ホテルのイメージをそのまま反映して、ドイツビールやフルーツビールなどを看板に、お酒を召し上がらない方やお子さまも楽しめるパフェやプリンなどのスイーツもご用意しております。今後については考え出したら眠れなくなる程試したい事で溢れています。

良き理解者であり、先輩隊員の池田さんが前述している通り、グリーンバレーカムロ一帯の魅力は自分たちが移住するほど価値があるものですし、カムロヒュッテが今後、そのコンテンツの1つを担って行く事が出来れば幸いと考えます。お店やホテルのファンが増えれば、カムロのファンや金山町のファンが増える事で自分たちのようなチャレンジ(金山に魅力を感じ移住して何かにチャレンジする人)が一人でも多く現れる事を切に願います。伝え切れない部分はぜひ、カムロヒュッテでお話しさせてください！



▶カフェ&バー「カムロヒュッテ」





祝祭日には



を掲げましょう

金山町町制施行100周年記念企画

わたしの願い

金山町町制施行100周年を迎えるにあたり、「わたしの願い」をテーマに町民の方々からご寄稿いただきました。これをきっかけに皆さんも今の自分をみつめ、金山町の未来について考えてみませんか？

感動と心豊かな文化奏でる金山町

金山町芸術文化協会 会長 しばた しずか 柴田 静香さん

金山町芸術文化協会は、町における地域伝統文化の発掘と創造、芸術の推進及び構成団体の交流や相互理解を深めることを目的に、昭和54年に発足し、所属団体は18団体188名の会員で構成され活動を展開し、町の行事の協力、夏の盆踊り、福祉施設への慰問等にも参加しております。長年、芸文協団体の拠点であった中央公民館が移転するにあたり、令和4年6月11日、感謝の集い 金山町中央公民館 ありがとう さよならステージを、大ホールでの最後の発表会・ロビーでの展示と規模縮小ではありましたが、発表の機会をいただきました。芸術月間、舞台発表会では、伝統芸能を継承する番楽・歌舞伎保存会、舞踊、コーラス、和太鼓、唄、大正琴、秋は華道・茶道愛好会、パッチワーク、俳句会、写心倶楽部の展示会等町民の方々に供覧、ご意見頂き、各団体心豊かに目標に向かい、今後とも一層の努力をし、さらに町の文化向上、協会と地域とのつながりを深めた活動をして参りたいと思います。夏の風物詩盆踊り「金山小唄」を町全体の事業とし、町民と一体になり、華やかに、思い出残るひととき、心豊かな時間を、つなげよう、次の世代へと。

人生百年時代 元気な金山町を目指して

金山町農業委員会 委員 よこやま よしこ 横山 芳子さん

各市町村の農業委員会に、女性委員を置くという国や県の指示の下、私が委員となり4年目を迎えました。私にとっては難しい仕事なのですが、周りの委員の方々に助けられ、自分の出来るところから頑張っています。国の政策の地域計画で農地目標地図作成が進められており農業委員会も携わっていきます。又、様々な理由で離農する農家が増え、それに伴う案件も多く発生しております。基盤整備の必要を強く感じるところです。人生百年時代。高齢化社会と言われていますが、昔から見れば同じ年齢でも20歳は若いように思います。私は「さわやかサロン」のボランティアに参加しています。「ここに来るのが楽しみだな」と利用者の声。みんなで歌ったり、ゲーム、体操と楽しんでいます。帰りは「またこいな」「またくるな」とバスの中から手をふり私たちも手をふり笑顔で別れ、「喜んでもらってよかったな」とみんなで語ります。私たちも久しぶりに仲間と会い、おしゃべりに花が咲きます。年齢にとらわれず、学び、働き、遊ぶために毎日の生活にメリハリをもち、目標を持って生活することが元気に暮らしていける事だと思います。離れて暮らす子供が帰った時、元気な姿で迎えられる事。それが私の願いです。



▼企画書はこちら



編集 後記

金山町町制施行100周年記念式典まで残り約2カ月となりました。関係各所では着々と準備が進んでおり、100周年記念映像も夏の撮影が最後となりました。長期間にわたり撮影や準備にご協力いただいた町民の皆様には感謝しきれません。100周年にふさわしい映像になるよう、映像制作陣一同、気合を入れて最後の撮影に臨みますので、皆様のお力添えをお願いいたします。

金山町の人口は、4,752人（6月末現在）

	男性	2,352人（-9）
	女性	2,400人（-5）
	世帯数	1,699世帯

▼6月の異動
出生 1人
死亡 16人
転入 6人
転出 5人